

## 本の表紙



## Q.26

こぶたは、やわらかいどろんこの中に、ずずずーっとしずんでいくことが大すきです。それでは、こぶたが大きらいなものは何だったでしょう。

(瀬戸町立江西小学校 3年生)

### こんな本だよ

大すきなどろんこをおばさんがそうじをしたために、こぶたは家出をしました。やっとみつけたやわらかいどろんこは、本当はセメントだったので、固まってこぶたがセメントづけになってしまったところがおもしろかったです。

(瀬戸町立江西小学校 3年生)

こぶたが笑うところが、かわいいです。

(玉野市立荘内小学校 3年生)

アーノルド・ローベルさんは、20世紀を代表する、アメリカの絵本作家です。作品の中から、がまくん、かえるくんの名コンビが活躍するお話を紹介します。

『ふたりはともだち』(文化出版局)

がまくんは自分のなくしたボタンを、みんなに聞いて探したけれど、結局、がまくんの家の床の上で見つかったところがおもしろかったです。がまくんとかえるくんはとってもなかよしでいいな。ぼくもこんな友だちがいっぱい欲しいです。

(笠岡市立神島外小学校 2年生)



## 本の表紙



### にじいろのさかな

マーカス・フィスター 作  
谷川俊太郎 訳  
講談社



## Q.27

にじうおは、みんなと仲良くするためにどんなことをしたでしょう。

(岡山市立宇野小学校 1年生)

はじめいじわるだったにじうおが、やさしいさかなになって、  
友だちもたくさんできてよかったです。キラキラうろこがきれいでした。

(岡山市立宇野小学校 1年生)

海じゅうさがしてもいないさかなです。「こんなさかながいたらな」と  
思いました。

(高梁市立福地小学校 1年生)

『にじいろのさかな』シリーズは、分かち合うことで、幸せと友情を知った、にじいろのさかなの美しいお話です。『にじいろのさかな』、『にじいろのさかな ししまをたすける!』、『にじいろのさかなとおおくじら』、『こわくないよ にじいろのさかな』があります。

マーカス・フィスターさんは、1960年スイスのベルンに生まれ、  
グラフィックアーティストとして活躍。

おもな作品に、

『ペンギンピート』シリーズ(講談社)

『うさぎのホッパー』シリーズ(フレーベル館)

『クリスマスのほし』(講談社)

『きらきらきょうりゅう』(講談社)

などがあります。



# 本の表紙

## ねずみくんのたんじょうび

なかえよしを 作  
上野紀子 絵

ポプラ社

### Q.28



ねみちゃんが贈った、ねずみくんへの誕生日  
プレゼントの箱の中には、何が入っていたでしょう。  
(倉敷市立中洲小学校 4年生)



### 「ねずみくん」シリーズ

ねずみくんの絵本シリーズ(ポプラ社)は、ねずみくんと動物たちの楽しいやりとりが描かれています。子どもから大人まで愛されるロングセラーです。ねずみくんの絵本シリーズには、次の作品があります。あなたは何冊読みましたか。

- |                   |                      |
|-------------------|----------------------|
| 『ねずみくんのチョコッキ』     | 『りんごが食べたいねずみくん』      |
| 『また！ねずみくんのチョコッキ』  | 『ねみちゃんとねずみくん』        |
| 『ねずみくん ねずみくん』     | 『またまた！ねずみくんのチョコッキ』   |
| 『コップをわったねずみくん』    | 『ねずみくんのひみつ』          |
| 『ぞうさんとねずみくん』      | 『ねずみくんとブランコ』         |
| 『ねずみくんとおながかい』     | 『とりかえっこ！ねずみくんのチョコッキ』 |
| 『ねずみくんとホットケーキ』    | 『ねずみくんとゆきだるま』        |
| 『ねずみくんのしりとり』      | 『なぞなぞねずみくん』          |
| 『また！ねずみくんとホットケーキ』 | 『ねずみくんのクリスマス』        |



# 本の表紙

## バムとケロの そらのたび

島田ゆか 作・絵  
文溪堂

### Q.29



たまねぎ山脈の上を通るとき、ゴースルをするのは、  
なぜでしょう。つぎの中からえらびましょう。

山が噴火するから  
海の水が飛行機に入るから  
涙が止まらなくなるから

(岡山市立富山小学校 1年生)

### Q.30

バムちゃんとケロちゃんが通っていないところはどこでしょう。つぎの中からえらびましょう。

南の島  
りんご山  
おおみへびのいるうみ  
たまねぎさんみやく

(岡山市立妹尾小学校 1年生)

この物語に出てくる  
ケロちゃんは、ぼくにそっ  
くりなところが楽しいです。  
(岡山市立操明小学校  
2年生)



バムとケロの本は、他にもあります。読んでみましょう。

『バムとケロのおかいもの』

ハムスターの口から次々と物が出てきたり、ゆかいなとびらのお店ではいろいろ  
なとびらがあったりしておもしろかったです。(倉敷市立豊洲小学校 1年生)

『バムとケロのさむいあさ』

ケロちゃんがトイレトペーパーでミラごっこをしているところがおもしろかったです。  
(総社市立総社小学校 1年生)

# 本の表紙

## ばん 番ねずみのヤカちゃん

リチャード・ウィルバー 作  
松岡享子 訳 大社玲子 絵  
福音館書店

### Q.31

ヤカちゃんが台所に食べにいったものは何でしょう。  
(岡山市立妹尾小学校 1年生)



## どろぼう おもしろいよ

ヤカちゃんだけ、大きな声で「うん、わかったよ。」と言います。どろぼう  
がきたときも大きな声で叫んだので、どろぼうが逃げたのがおもしろかっ  
たです。  
(岡山市立妹尾小学校 1年生)



### こんな本です

「あるところに、おかあさんねずみと、四ひきの子ねずみがいました。  
子ねずみたちのうち、三びきは、おとなしくて、しずかな子でした。でも、  
四ひきめは、『やかましやのヤカちゃん』とよばれていました。  
どうしてこんな名前がついたかは、このお話をよめばすぐわかります。」  
(『ばん  
番ねずみのヤカちゃん』より)



# 本の表紙



## パパ、お月さまとって！

エリック＝カール 作  
もり ひさし 訳

偕成社



Q.32

Q.33

モニカのパパがとってきたお月さまは、どんな形をしていたでしょう。つぎの中からえらびましょう。

まんげつ

はんげつ

みかづき

(作成委員会)

モニカのパパは、何を使ってお月さまをとったでしょう。

(総社市立新本小学校 2年生)

パパがお月さまをとったのがすごかったです。

(総社市立新本小学校 2年生)



エリック＝カールさんは、色彩の魔術師と呼ばれる世界的な絵本作家です。その明るくさわやかな色彩の世界は、見る人の心をとりこにしています。

2002年、アメリカ北部の街アマーストにエリック・カール絵本美術館が開館しました。美しい絵本の原画展示、ライブラリーやカフェもあって、みんなで楽しめる場所になっています。

美しいコラージュや、ユニークなしりとりなど、さまざまなアイデアで絵本の世界を広げていきます。世界中の子どもたちを魅了する作品のいくつかを紹介いたします。

『はらぺこあおむし』

『たんじょうびのふしぎなてがみ』

『みつばちとどろぼう』

『ごきげんななめのてんとうむし』

『くもさん おへんじどうしたの』

『1, 2, 3 どうぶつえんへ』

『月ようびはなにたべる？』

『ね、ぼくのともだちになって！』

『うたがみえる きこえるよ』(いずれも偕成社)



## 本の表紙

### ひとまねこざる

H. A. レイ 文・絵

光吉夏弥 訳

岩波書店

## Q.34

じょーじは、かわいいこざるでしたが、ただ1つ、<sup>こま</sup>困ったことがありました。それは、何でなんしょう。  
(灘崎町立灘崎小学校 1年生)



じょーじは、いろいろとめんどうをおこすけれど、<sup>さいご</sup>最後には<sup>しっぱい</sup>失敗が<sup>せいこう</sup>成功になります。そこが好きです。

(灘崎町立灘崎小学校 1年生)

## ほかにも あります

<sup>ほか</sup>他にもじょーじの本があります。

おさるのじょーじになりきって<sup>こころ</sup>心ゆくまで<sup>ぼうけん</sup>冒険を楽しみましょう！

『ひとまねこざるときいろいぼうし』、『じてんしゃにのるひとまねこざる』、

『ろけっとこざる』、『たこをあげるひとまねこざる』、

『ひとまねこざるびょういんへいく』(いずれも岩波書店)など。



# 本の表紙



## へんしんトンネル

あきやま ただし 作・絵

金の星社



### Q.35

ぼたんがトンネルを<sup>とお</sup>通るとたんぽになりました。では、  
とけいがトンネルを<sup>とお</sup>通ると何に<sup>なに</sup>へんしんするでしょう。  
つぎの中からえらびましょう。

ふく

とまと

けいと

(山手村立山手小学校 1年生)



### Q.36



チョコのきょうだい<sup>な</sup>がトンネルを  
くぐると、何に<sup>なに</sup>へんしんするでしょう。

(岡山市立伊島小学校 2年生)



不思議なトンネルを<sup>とお</sup>通ると、<sup>ちが</sup>違ったもの  
に<sup>たの</sup>へんしんして出てくるところが<sup>おも</sup>おもしろい  
です。言葉のマジック<sup>ことば</sup>みたいだ<sup>おも</sup>と思いました。(山手村立山手小学校 1年生)

ブーちゃんがトンネルに入ったら、ちゃんブーという<sup>どうぶつ</sup>おもしろい動物<sup>たの</sup>になると  
か、ことばあそびがいっぱい入っている楽しい本です。

(岡山市立伊島小学校 2年生)



# 本の表紙

## ぼちぼちいこか

マイク=セイラー 作  
ロバート=グロスマン 絵  
今江祥智 訳  
偕成社



### Q.37

この本は何<sup>なに</sup>弁<sup>べん</sup>で書<sup>か</sup>かれているでしょう。

(備前市立香登小学校 5年生)

### Q.38



かばくんが挑<sup>ちょう</sup>戦<sup>せん</sup>した仕<sup>し</sup>事<sup>ごと</sup>は、いくつあ<sup>あ</sup>った<sup>た</sup>でしょう。  
つぎの中<sup>ちゅう</sup>からえ<sup>え</sup>ら<sup>ら</sup>び<sup>び</sup>ま<sup>ま</sup>し<sup>し</sup>ょう。

10

13

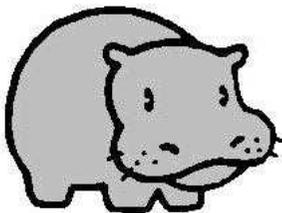
15

(作成委員会)



リズムにのりながら読<sup>よ</sup>める  
ところ<sup>ところ</sup>が楽<sup>たの</sup>しい<sup>しい</sup>です。

(備前市立香登小学校 5年生)



さくせい<sup>さくせい</sup>いんかい<sup>いんかい</sup>  
作成委員会から

かば<sup>かば</sup>という<sup>という</sup>動物<sup>どうぶつ</sup>は、顔<sup>かお</sup>つきから<sup>つきから</sup>動作<sup>どうさ</sup>まで、  
どこ<sup>どこ</sup>となく<sup>となく</sup>のん<sup>ん</sup>びり<sup>びり</sup>、お<sup>お</sup>っとり<sup>とり</sup>して<sup>して</sup>いて、  
にく<sup>にく</sup>め<sup>め</sup>せん<sup>せん</sup>。その<sup>その</sup>かば<sup>かば</sup>くん<sup>くん</sup>が、が<sup>が</sup>ぜん<sup>ぜん</sup>  
やる<sup>やる</sup>気<sup>き</sup>を<sup>を</sup>だ<sup>だ</sup>して<sup>して</sup>が<sup>が</sup>ん<sup>ん</sup>ば<sup>ば</sup>って<sup>って</sup>み<sup>み</sup>た<sup>た</sup>もの<sup>もの</sup>の、  
や<sup>や</sup>っ<sup>っ</sup>ぱ<sup>ぱ</sup>り<sup>り</sup>も<sup>も</sup>う<sup>う</sup>少<sup>すこ</sup>し<sup>し</sup>ゆ<sup>ゆ</sup>っ<sup>っ</sup>くり

かん<sup>かん</sup>が  
考<sup>かんが</sup>え<sup>え</sup>よ<sup>よ</sup>う<sup>う</sup>よ<sup>よ</sup>、<sup>という</sup>  
た<sup>た</sup>の<sup>の</sup>楽<sup>たの</sup>しい<sup>しい</sup>発<sup>はつ</sup>想<sup>そう</sup>の<sup>の</sup>  
え<sup>え</sup>ほん<sup>ほん</sup>  
絵<sup>え</sup>本<sup>ほん</sup>です。



# 本の表紙

## みつけたよ！自然のたからもの 第2巻「くさばな・木」

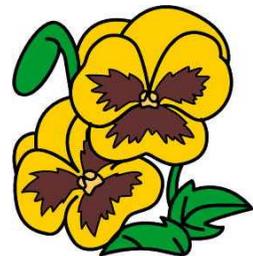
澤口たまみ 文  
かみやしん 絵  
島津和子 図版

福音館書店

### Q.39

この実をわって、しるを足にぬると速く走れるといわれている実は何でしょう。

(総社市立昭和小学校 1年生)



自然の中の生き物、植物のひみつがわかって楽しかったです。

(総社市立昭和小学校 1年生)



### こんにちは

この本は、「いきもの」、「くさばな・木」、「あそび」の3冊がセットになっていて、図鑑としても、お話としても楽しめる「ずかん絵本」です。

この本の中でいろいろな生き物たちに出会ったら、今度は自分だけの「たからもの」をきっとみつけたくなるはずです。ぜひ、読んでみてください。



# 本の表紙



## むしたちのうんどうかい

得田之久 文 久住卓也 絵  
童心社

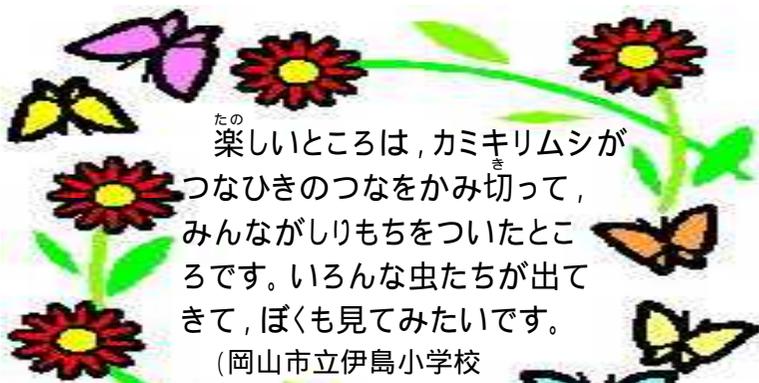


### Q.40



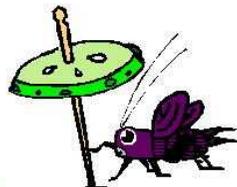
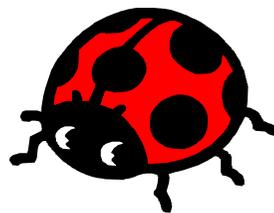
はし 走りっこ競争でだれが一番早くゴールに着いた  
きょうそう しょうそく いちばんはや っ  
でしょう。

(倉敷市立豊洲小学校 3年生)



たの 楽しいところは、カミキリムシが  
つなひきのつなをかみ切って、  
みんながしりもちをついたとこ  
ろです。いろいろな虫たちが出て  
きて、ぼくも見てみたいです。

(岡山市立伊島小学校  
3年生)



とくだゆきひさ  
得田之久さんは、

よこはま こんちゅうしょうねん ようしょうき す  
横浜生まれです。昆虫少年として幼少期を過ごし、  
ご こんちゅう えほん えが はじ  
その後、昆虫をテーマにした絵本を描き始めました。

おも えほん  
主な絵本に『かまきりのちよん』、『むしたちのさくせん』、『昆虫』、

『昆虫』、『つながりあういきもの』シリーズ(いずれも福音館書店)、

『ありのぎょうれつ』、『くものいえ』、『くさむらのむしたち』、

『みのむしがとんだ』(いずれも童心社)などがあります。

# 本の表紙

## めっきらもっきら どおんどん

長谷川摂子 作      ふりやなな 画  
福音館書店

### Q.41

かんたが歌っためちゃくちゃな歌は、どんな歌でしょう。  
[            ]の中に言葉を入れましょう。

ちんぷく [            ]      あっぺらこの [            ]  
[            ] [            ]      めっきらもっきら どおんどん  
(岡山市立旭竜小学校 4年生)

### この本、大好き

保育園のときからずっとこの本が好きでした。  
好きな本はいっぱいあるけれど、特にこの本  
にひかれます。この物語は、主人公のかんた  
が神社でめちゃくちゃな歌を叫んだことから始まります。不思議な木の穴をのぞき  
こんだとき、かんたはひゅーっと落ちていきます。着いたところは夜の山。「おーい、  
あそぼうぜ。あそぼうぼう。」へんてこりんな3人組が向こうからやってきます。「いや  
だ。ばけもの！」この続きは読んでね。  
(岡山市立旭竜小学校 4年生)



かんたが遊び疲れて食べた「おもちのなる木」が、とて  
も印象に残りました。ふつうのもちの味ではなくて、ふん  
わり甘くてほっぺたが落ちそうだったと書いてあったので、  
一度でいいから食べてみたくになりました。

(里庄町立里庄西小学校 5年生)

とっても楽しくて、お友だちがいっぱいできそうな本です。

(岡山市立御休小学校 3年生)



## 本の表紙



## Q.42

このエレベーターに乗るといろいろなところへ行けます。ひでくんは、おばあちゃんのところに行った後、どこへ行くでしょう。



(岡山市立富山小学校 1年生)



わたしは、いろいろなところに行けるエレベーターがあったら、それに乗っていろいろなところに行きたいです。おかあさんも「乗ってみたい」って、言っていました。

(岡山市立富山小学校 1年生)

### こんな本です

おばあちゃんにアイスクリームをとどけようと、エレベーターに乗ったひでくんですが、「まいにちおんなじところをいったりきたりであきちゃったんだ!」と、よりみちをはじめのエレベーター。さあ、行き先は?

つちやふじお  
**土屋富士夫**さんの絵本には、

『もっちゃん もっちゃん もう もっちゃん』(徳間書店)、  
『ポロポロとロッキーすてきなおまけ』(ひさかたチャイルド)、  
『てじな』(福音館書店)などがあります。



# 本の表紙



## Q.43



ライギョは、「ドーナツ池にすんでいる魚のうち、  
ぴきたべてやる！」といました。さて、  
の中にあてはまる数は何でしょう。  
つぎの中からえらびましょう。

9 8 7 0

9 9 9 0

7 8 9 0

( 灘崎町立灘崎小学校 4年生 )



ライギョの教室がぎゅうぎゅうづめで、先生がおじぎがでできなかったところがおもしろかったです。

( 灘崎町立灘崎小学校 4年生 )



子どものライギョとタナゴは仲良しなのに、おたがいが食べる、食べられる魚だったことに気付いたとき、ショックだったと思います。最後にはおたがいに割り切って、しかも、仲良しのままというのはとても感動しました。見た目ではなくて、中身が大事なのだと教えられました。

( 岡山市立平島小学校 2年生 )



ライギョもタナゴも友だちのことを思う、とてもやさしい魚です。とてもおもしろかったです。

( 倉敷市立中洲小学校 4年生 )

## こんな本もあるよ！



『ライギョのきゅうしょく』の姉妹編『ザリガニさいばん』(講談社)をご紹介します。  
平和なドーナツ池に大事件が起きました。ナマズじいさんが、けがをしてしまったのです。  
犯人はザリガニだというみんなに、イシガメ裁判長はザリガニを裁判にかけることにします。  
そして、多数決でザリガニが犯人に。さて、本当にザリガニが犯人なのでしょうか。

# 本の表紙

## あなたが守る

あなたの心・あなたのからだ

森田ゆり 作 平野恵理子 絵  
童話館出版

Q.44

子どもには、たいせつな三つの「<sup>けんり</sup>権利」があります。それは  
<sup>なん</sup>何でしょう。  
(建部町立建部小学校 3年生)

こんな本だよ

ひでおが、<sup>がっこう</sup>学校の<sup>かえ</sup>帰り道、<sup>みち</sup>知らない人  
<sup>こえ</sup>に声をかけられ、<sup>くるま</sup>車の中におしこまれたと  
<sup>しんぱい</sup>ころで、どうなるのか心配したよ。(建部町立建部小学校 3年生)



この本の<sup>さくしや</sup>作者森田ゆりさんは、<sup>キャップ</sup>CAPプログラムの<sup>かつどう</sup>活動を日本に  
<sup>しょうかい</sup>紹介した人です。このCAPプログラムという言葉を知っていますか。  
これは、<sup>チャイルド</sup>Child <sup>アソールト</sup>Assault <sup>プリベンション</sup>Prevention = 子どもへの<sup>ぼうりょくぼうし</sup>暴力防止 > という  
<sup>いみ</sup>意味です。

CAPプログラムは、子どもたちの<sup>じんけんいしき</sup>人権意識を育てることによって、  
子どもたちへの<sup>ぼうりょく</sup>暴力から<sup>み</sup>身を守る方法を教えるプログラムです。

CAPプロジェクトは、1978年アメリカのオハイオ州<sup>しゅう</sup>コロンバスで、  
<sup>はじめ</sup>始まりました。

この本は、この<sup>かつどう</sup>活動から生まれ、子どもの<sup>たいせつ</sup>大切な三つの<sup>けんり</sup>権利について  
<sup>か</sup>書かれています。

# 本の表紙

## いたずら人形チョロップ

たかどのほうこ 作・絵  
ポプラ社

### Q.45

キムツカ家<sup>け</sup>にもらわれてきた人形<sup>にんぎょう</sup>のチョロップが、お父さんのシンイチさんにしたいいたずらとは、何<sup>なん</sup>でしょう。

(岡山市立陵南小学校 3年生)



こんな本だよ

人形<sup>にんぎょう</sup>のチョロップが、気むずかしいキムツカさんの家<sup>いえ</sup>の人たちに、いろんないたずらをしていくよ。そして、だんだんとキムツカさんの家<sup>いえ</sup>が楽しくなっていくよ。  
(岡山市立陵南小学校 3年生)

### たかどのほうこ 高樓方子<sup>しょうかい</sup>さんの本の紹介

この本の他に、

『ぼんぞうののぞきだま』(ポプラ社)、『まあちゃんのながいかみ』(福音館書店)、

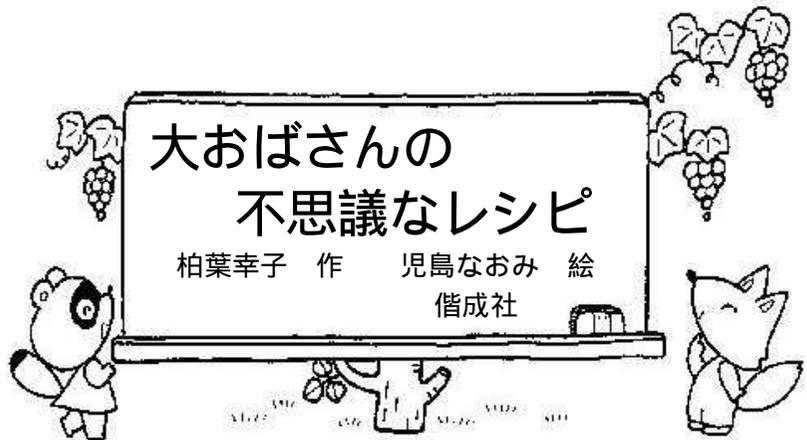
『つんつくせんせいどうぶつえんにいく』(フレーベル館)などの絵本<sup>えほん</sup>や、

『へんてこもりにいこうよ』(偕成社)、『いたずらおばあさん』(フレーベル館)、

『キロコちゃんとみどりのくつ』(あかね書房)、『十一月の扉』、『時計坂の家』、

『ココの詩』(いずれもリブリオ出版)などの読み物<sup>よもの</sup>があります。

## 本の表紙



## Q.46

ヘビ沼の<sup>ぬま</sup>魔女<sup>まじょ</sup>は、マサル君<sup>くん</sup>に名前<sup>なまえ</sup>をつけてもらいました。どんな名前<sup>なまえ</sup>をもらったでしょう。

(ヒント; 最後<sup>さいご</sup>に「ママ」がつきます。)

(鴨方町立六条院小学校 4年生)

## こんな本だよ

美奈<sup>みな</sup>が、大おばさん<sup>おおお</sup>のレシピ<sup>りしぴ</sup>どおりに  
お料理<sup>りょうり</sup>や小物<sup>せいのもの</sup>を作る<sup>つく</sup>たびに、不思議<sup>ふしぎ</sup>な  
世界<sup>せかい</sup>へ行<sup>い</sup>っている<sup>たの</sup>んなことをするのが楽しかったよ。

(赤坂町立笹岡小学校 6年生)

## かしわばさちこ 柏葉幸子<sup>かしわばさちこ</sup>さんの本には

この本のほかに、『霧<sup>ほか</sup>のむこうのふしぎな町』、『地下室からの  
ふしぎな旅』、『天井<sup>ほか</sup>うらのふしぎな友だち』、『りんご畑の特別列車』  
(以上、講談社)、『ドードー鳥の小間使い』(偕成社)などがあります。





# 本の表紙



## オタマジャクシの 尾はどこへきえた

山本かずとし 文 畑中富美子 絵  
大日本図書

### Q.48

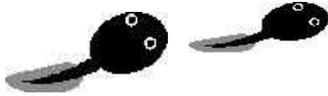
ウシガエルは、多い時で何個ぐらいたまごをうむでしょう。  
つぎの中からえらびましょう。



5 0 0 0 個  
1 0 0 0 0 個  
2 0 0 0 0 個

(灘崎町立彦崎小学校 3年生)

こんな本だよ

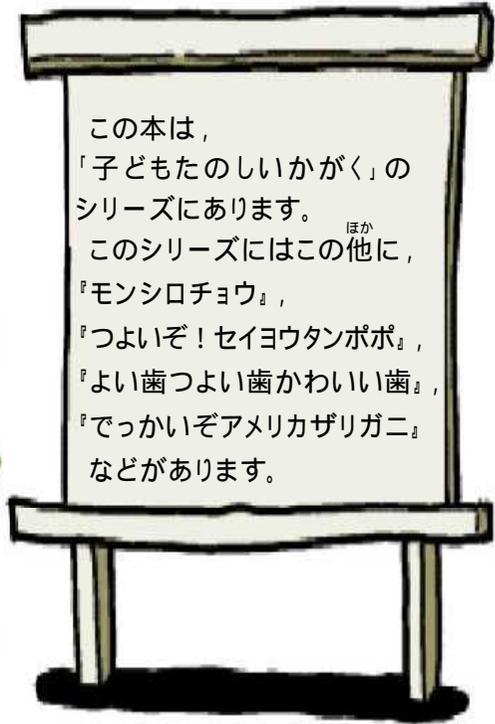


ウシガエルは、1～2年かかってたまごから子ガエルになることや、子ガエルになってから2～3年で親ガエルになることなど、ほかのカエルとのちがいがよくわかったよ。

(灘崎町立彦崎小学校

3年生)

この本は、  
「子どもたのしいかがく」の  
シリーズにあります。  
このシリーズにはこの他に、  
『モンシロチョウ』、  
『つよいぞ！セイヨウタンポポ』、  
『よい歯つよい歯かわいい歯』、  
『でっかいぞアメリカザリガニ』  
などがあります。



# 本の表紙



## おまけのオバケはおっチョコちよい

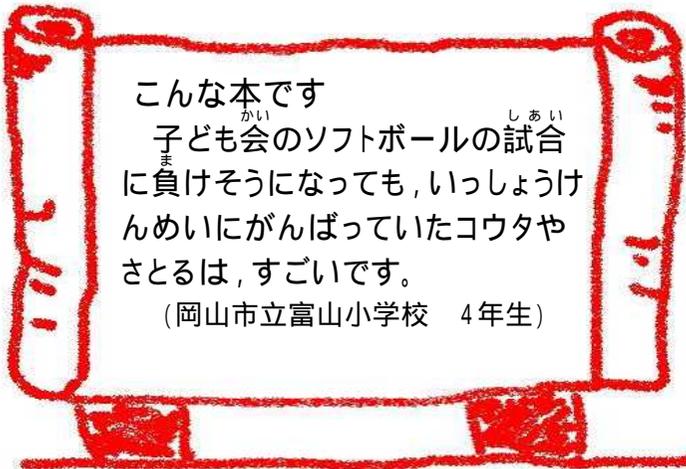
深山さくら 作 大和田美鈴 絵

旺文社



### Q.49

コウタが、だ<sup>や</sup>がし屋でもらった新発売<sup>しんはつばい</sup>の「おっチョコちよい」というチョコは、おまけつきでした。そのおまけは、オバケでした。オバケは、「あるかぎり<sup>なん</sup>なんでもやります。」といいました。さて、何<sup>なに</sup>があるかぎり何<sup>なん</sup>でもやるのでしょうか。  
(岡山市立富山小学校 4年生)



### あ・ら・す・じ



コウタがもらったチョコのおまけは、オバケでした。  
オバケは、「なんでもします。」と<sup>い</sup>言うけれど、やることはみんなしっぱいばかり。でも、オバケのやさしさや、いっしょうけんめいな<sup>きも</sup>気持ちにコウタたちもがんばってみようと<sup>こころ</sup>心を動かされ、ソフトボールの<sup>しあひ</sup>試合に向かいます。